

図書館 利用案内

2025



日本大学法学部

〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町2-3-1

☎ 03(5275)8620

日本大学図書館 法学部分館

はじめに

日本大学法学部図書館（公式名称は、日本大学図書館法学部分館）は、法学部5学科の専門分野の学術書、講義等における参考書を所蔵しています。

積極的に図書館を利用し、みなさんの研究や勉学に役立ててください。

目次

図書館利用上の注意	2
利用内容・方法	3
蔵書検索 (OPAC) 利用ガイド	9
レファレンスサービス	13
相互利用・ホームページ	14
情報検索サービス	15
館内案内	16
フロアマップ	17
日本十進分類法	33
他学部等図書館一覧	34

※この図書館利用案内の内容は、諸般の事情等により改正する場合があります。改正した内容については、その都度掲示等でお知らせします。



図書館利用上の注意

図書や備品などの無断持ち出しや汚損・破損などの行為を行った者及び重大な違反者は、学則第76条・第77条に基づき処罰の対象となるので注意してください。
※利用者が利用上の注意を守らないときは、利用の一部停止・禁止となります。

- 図書館の利用には図書館利用者証（学生証・法学部教職員証・当館発行の図書館利用者証）が必要です。
- 館内では飲食（ガム・飴を含む）は厳禁です。但し、ラーニング・コモンズ、リフレッシュコーナー及び、3階～6階の閲覧席（着席時のみ）ではスクリュエキャップ付き容器入り飲料を摂取する場合は許可します。館内に持ち込む場合は、必ずバッグ等の中に入れておき、着席するまで出さないでください。閲覧席の机の上に出したままにはいけません。飲み物や水滴などで、図書が汚損・破損してしまった場合は、現物での弁償となります。
- 館内では静粛にし、マナーを守り、他の利用者の迷惑にならないようにしてください。携帯電話等の通話は禁止です。
- 館内ではカメラやスマートフォン等での撮影は行わないでください。
- パソコン・電卓等の音の出る機器は、許可された場所で使用してください。
- 図書館員の指示や注意及び館内掲示を守ってください。
- 図書や備品等を誤って汚損・破損した場合は、カウンターへ申し出てください。
- 荷物・貴重品については自己管理するようにしてください。
- 席を荷物や衣類等で占有しないでください。
- 利用を終えたときは、デスクライトを消し、イス等を元の位置に戻してください。
- 貸出した図書の又貸しはしないでください。
- 館内閲覧や利用を終えた図書は、返本台（ブックトラック）に置いてください。なお、貸出を受けた図書は、返本台や書架に置かず、1階カウンターで返却手続きをしてください。

※貸出手続きをしない図書等を持って入退館ゲートから出ようとすると、不注意の場合でも「無断持ち出し」として対応します。注意してください。

利用内容・方法

利用者の範囲

- 本学の学生・本学の大学院生
- 本学の教職員
- 本学部卒業生・本学部大学院修了生、日大iクラブ会員、日本大学校友会正会員
- 分館長が許可し、所定の手続きを経た者

開館日・開館時間

月曜日～金曜日 8:45～21:45 短縮開館日 10:00～18:00
土曜日 8:45～20:45
日曜日（特定日） 10:00～17:00

- ※平日・土曜日は8:30から、学生ラウンジ（図書館入退館ゲート前）に入場できます。
- ※貸出手続きは、閉館の30分前までです。

夏季・春季休業期間中は、時間を短縮して開館いたします。
なお、学部・図書館行事等により、開館時間を変更する場合があります。

休館日

- 日曜日・祝日（特定日以外）
 - 日本大学創立記念日（10月4日）
 - 夏季・春季休業中等の一定期間
 - 大学が定めた日
- ※学部・図書館行事等により、臨時休館する場合がありますので掲示物やホームページ等にご注意ください。

図書館利用者証

図書館を利用するには、学生証、法学部教職員証や法学部図書館が発行する利用者証が必要です。不携帯の場合は、図書館での入退館や閲覧・貸出などのサービスが受けられません。演習室で授業があるなど、やむを得ない場合は1階案内窓口で手続きを受けて利用してください。

図書館の貸出・返却

図書館には、利用者が自由に手に取って利用できる開架図書と、所定の手続きを必要とする閉架図書があります。

開架図書の貸出を希望する場合は、図書と学生証又は図書館利用者証を1階受付カウンター（以下「カウンター」という）に提示して、所定の手続きをしてください。

閉架図書の利用を希望する場合は、予め検索して、利用したい資料の所蔵を確認してから、閉架書庫資料利用申込書に必要事項を記入し、学生証又は図書館利用者証を添えてカウンターに申し込んでください。

①貸出冊数と貸出期間

利用者区分	冊数	期間
法学部生	10冊以内	1か月以内※
法学部大学院生（法学・新聞学・法務研究科） 非常勤教員	30冊以内	3か月以内
専任教職員	60冊以内	6か月以内
その他	5冊以内	2週間以内

※法学部生は、担当教員が特に必要と認めた場合、所定の手続きにより、貸出期間を2か月に延長できます。

※法学部生又は法学部大学院生は、ゼミナール論文、修士論文、博士論文を執筆するために、論文執筆について指導している指導教員が特に必要と認めた場合、現在貸出中の資料に対して、一時的な借用を願い出ることができます。

〈貸出のできない資料〉

- 法令・判例集
- 禁帯出図書（辞書・辞典・年鑑・新聞・雑誌・白書・六法・授業関連の図書等）
- 分館長が特に指定する資料

②貸出の延長

貸出期間内であれば、借りている図書をさらに期間を延長して借りることができます。来館して手続きをする場合は、必ずその図書を持参して、1階受付カウンターで延長の手続きをしてください。次に貸出の予約をしている者がいない場合は、原則として回数に制限なく、延長して借りることができます。また、My OPACを利用して、Web上で行う場合には、それぞれの資料につき1回限り延長することができます。

③予約

利用したい図書が貸出中の場合は、MyOPACから予約することができます。予約した図書が返却された後に、優先的に利用することができます。なお、図書返却後にご連絡しますが、指定された日から1週間以内に貸出手続きを行わない場合は、予約が無効になります。

④返却

借りた図書は、必ずカウンターに返却してください。なお、病気などの理由で返却できない場合は、必ずその旨連絡して、指示を受けてください。

⑤延滞と貸出停止

貸出期間を超えて延滞した場合は、更新や貸出はできません。

延滞した者は、延滞日数に延滞冊数をかけた期間、貸出を停止します。

なお、延滞したときの返本請求は、メール等で連絡します。

⑥紛失・汚損

図書を紛失・汚損したときは、現物により弁償することになります。

ラーニング・commons

7階にラーニング・commons (Learning Commons East, Learning Commons West) が開設されています。自主学習、グループ学習、ゼミナール、セミナーなど多目的に利用できます。ディスカッションも可能です。

①利用方法

7階受付で利用申請を行い、施設を利用することができます。

②予約利用

事前に利用スペースの予約ができます。利用希望日の1日前までに7階受付に申し込んでください。人数や利用申請理由により、7日前までの事前の利用申請でゼミナール・授業での利用も可能です。

③備品貸出

PC、映写プロジェクタ、スクリーンなどの備付備品を借りることができます。7階受付で利用申請を行ってください。電源・接続ケーブル類は各自用意してください。

④学修支援

法学部生に対して授業・講義の勉強をサポートする、学修支援相談窓口「学修サポートコーナー」をラーニング・commonsに開設し、大学院生の先輩が論文・レポートの書き方など勉強に役立つ学習の進め方を支援しています。気軽にご相談ください。

MyOPAC

OPAC*の画面から、ログインすることにより、MyOPACを利用することができます。MyOPACでは、学内LANに接続したパソコンやインターネットに接続した自宅等のパソコンを使って、Web上から様々な利用者サービスが利用できます。

①貸出状況の確認

現在借りている資料のタイトルや返却期限日等を確認することができます。また、貸出履歴を見ることもできます。

②貸出の延長

現在借りている資料の返却期限を1回に限り、延長することができます。

③予約

貸出中の資料に対して、予約をすることができます。また、予約した資料の状況を確認することができます。

④返却期限日の通知

返却期限日1週間前に返却期限のお知らせメールを受け取ることができます。

*OPACの詳細な説明は、p.9-12を参照してください。

⑤パスワードの変更

MyOPACへのログインのためのパスワードを変更することができます。初期パスワードについては必ず変更してください。また、Web上での安全な利用のため、パスワードは定期的に変更することをお勧めします。

⑥メールアドレスの登録・変更

様々なサービスに対する連絡のためのメールアドレスを登録・変更することができます。

閉架書庫内の利用

本学の教職員・本学部大学院生及び許可を受けた者は、1階カウンターで所定の手続きを受けて、閉架書庫（地下1階）を利用することができます。

新聞

国内主要日刊紙が1階ブラウジングコーナーにあります。

バックナンバー（縮刷版）は閉架書庫（地下1階）にありますので、利用を希望する場合は、閉架書庫資料利用申込書に必要事項を記入して、1階カウンターに申し込んでください。

ホームページ内のデータベースを通じて、一部国内主要日刊紙が閲覧できます。

個人閲覧ブースの利用

個人閲覧ブースを利用できるのは、本学部生・本学部大学院生・本学部教員です。所定の用紙に必要事項を記入して、1階カウンターに申し込んでください。

電卓・パソコンの使用

館内では、指定された場所以外での電卓及びパソコンの使用はできません。使用できるのは、各階個人閲覧ブース、2階メディア教育センター、3階東・西側閲覧室、杉林信義記念ルーム、6階西側閲覧室、及び7階ラーニング・コモンズです。

コピー

館内のコピー機は、著作権法（p.13下赤字参照）により、図書館の資料以外（ノート・プリントなど）のコピーはできません。また、図書館内の資料をコピーするときは、申込書に記入し、著作権法を遵守して利用してください。コピーカードの販売機は4階と地下1階にあります。

館内資料撮影

図書館の資料保存上、コピーにより資料に支障を来す場合に限り、1階の資料撮影コーナーでの資料撮影を許可します。1階カウンターに申し出て、所定の用紙に記入し、手続きしてください。著作権法（p.13下赤字参照）を遵守してください。

新着図書・雑誌情報

OPACの「図書館サービス」の「図書新着案内」、「雑誌最新巻号案内」等をクリックすると、書誌と所蔵の詳細情報等が表示されます。学内LANに接続したパソコン又はインターネットに接続した自宅等のパソコンからも、新着図書・雑誌等の情報を確認することができます。

図書の購入希望

当館が所蔵していない図書の購入を希望するときは、1階カウンターに申し出て、所定の用紙に記入し、提出してください。

購入希望図書の内容を図書委員会で審査し、購入の可否を決定します。

（但し、本学部生・本学部大学院生に限ります）

卒業後の利用

本学部の卒業生・修了生には、申出により図書館利用者証を発行します。図書館1階案内窓口に申し出て、「図書館利用申請書」に必要事項を記入して、卒業（修了）証明書の原本（初回登録時のみ）と共に提出してください。なお、本人であることが確認できるもの（運転免許証、健康保険証、パスポート等、公的機関発行の身分証明書等）の提示も必要になります。この図書館利用者証は、申請年度内有効となり、継続利用の場合は、更新手続きが必要です。不携帯の場合は利用できません。

日大iクラブ会員、日本大学校友会正会員は会員証を提示の上、図書館1階案内窓口にて申込手続きをしてください。

蔵書検索 (OPAC) 利用ガイド

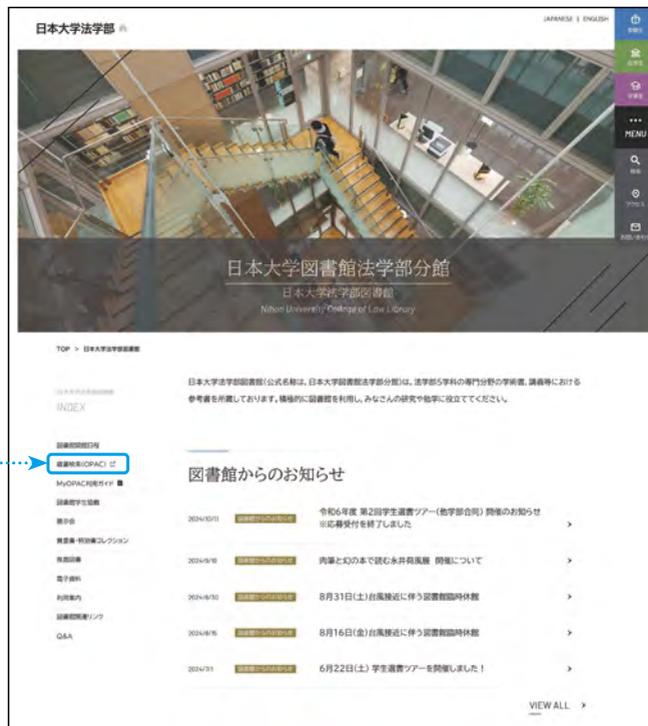
はじめに

当館所蔵の資料はそのほとんどがデータベース化されており、OPAC (Online Public Access Catalog=オンライン蔵書検索システム) によって、検索することができます。

館内の検索コーナーのパソコン等で検索できるほか、学内LANに接続したパソコンや、インターネットに接続した自宅等のパソコンからも検索することができます。また、スマートフォンからもアクセスすることができます。

アクセス

ホームページ (URL…https://www.law.nihon-u.ac.jp/library/) からアクセスできます。トップページ左側INDEXの、上から2つめにある「蔵書検索 (OPAC)」の項目をクリックします。



OPACの基本画面

OPAC基本画面…基本画面に戻ります

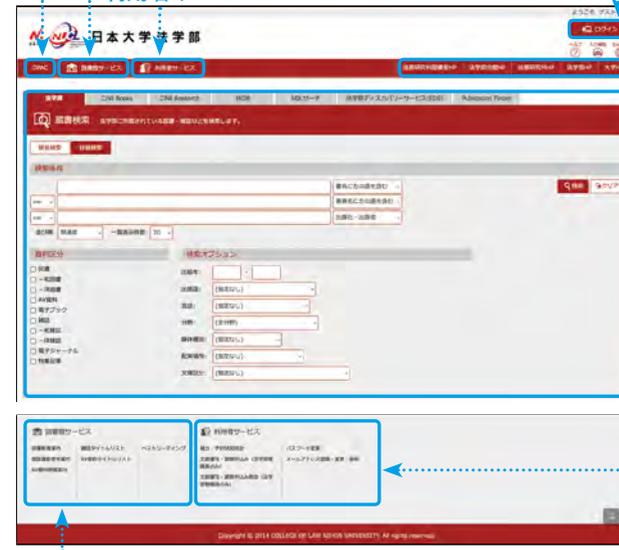
図書館サービス…各図書館サービスをプルダウンで表示します

利用者サービス…各利用者サービスをプルダウンで表示します

ログインボタン

各ホームページへのリンク

各サイト検索
…タブをクリックして切り替えます



図書館サービス…各図書館サービスが利用できます

利用者サービス
…Web上から利用者向けのサービスが利用できます (詳細→p.6 参照)

蔵書検索

検索画面には、検索したいキーワードをとりあえず検索してみる「簡易検索」と、さまざまな項目を指定してより詳細に検索する「詳細検索」があります。

簡易検索

・検索したい資料のタイトルや著者名などを入力して検索することができます。

法学部OPACタブ…法学部の蔵書を検索します

簡易検索/詳細検索 切替ボタン…赤い文字をクリックすると切り替わります

キーワード入力欄…検索したいキーワードを入力します
入力時に検索候補がプルダウンで表示されます

検索実行ボタン…検索処理を実行します



クリアボタン
…初期状態に戻します

■ 詳細検索

- ・書名、著者名、出版社、ISBNなど、検索条件を指定して、さらに詳しい検索をすることができます。
- ・論理演算 (AND, OR, NOT) を利用しての検索ができます。
- ・検索対象として、対象となる資料の種類を限定することができます。
- ・また、検索オプションとして出版年や出版年、言語などのほか、館内の配架場所を指定しての検索を行うことができます。

論理演算子…組み合わせた検索ができます

並び順…検索結果の並び順 (関連度、書名、著者名、出版年) を指定できます

一覧表示件数…検索結果の一画面に表示する件数を変更できます

検索条件…書名・著者名・出版年などの検索条件を指定します
プルダウンで変更できます



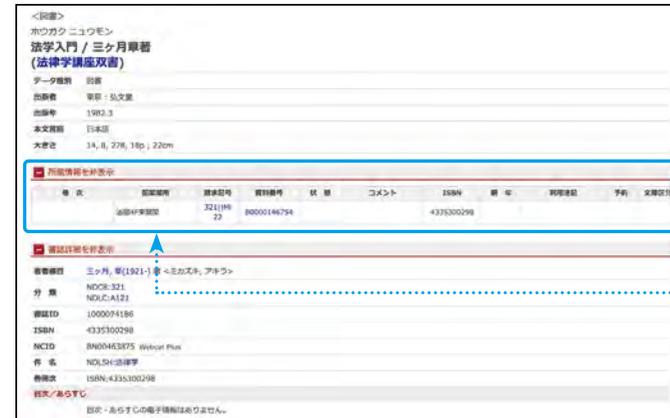
検索オプション…出版年・出版年・言語・分野・媒体種別・配架場所を指定できます
キーワードが未入力でも検索結果が表示されます

資料区分…対象とする資料の種類を限定して検索できます

■ 詳細情報画面

■ 図書の場合

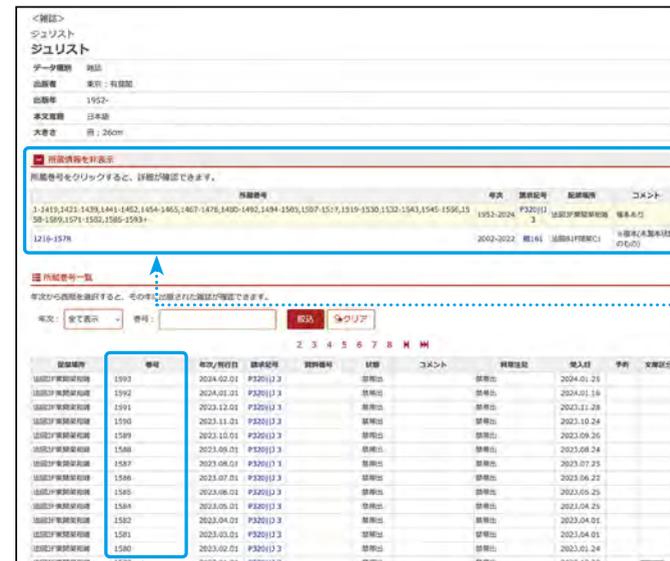
(例) タイトル：法学入門 著者名：三ヶ月章



所蔵情報を確認
…4階東開架書架
321 | Mi 22の場所に
配架されている。

■ 雑誌の場合

(例) タイトル：ジュリスト



所蔵情報を確認
…3階東開架書架
和雑誌コーナーに配
架されている。

所蔵巻号を確認…求める巻号があるか確認する。

レファレンスサービス（利用サポート）

レファレンスサービス

図書館の利用方法や学習、研究上の様々な問題の相談に応じたり、資料を利用する上でわからないことや困ったことが起ったとき、図書館員が利用者の手助けをするのがレファレンスサービスです。

- 資料の探し方がわからない。
- 図書館の利用の仕方がわからない。
- あるテーマについてどんな文献があるのか知りたい。

その他、わからないことがあれば1階カウンターへお越しください。

※館内資料のコピー・撮影については、著作権の範囲内でご利用ください。

（参考）著作権法

（図書館等における複製等）

第三十一条 国立国会図書館及び図書、記録その他の資料を公衆の利用に供することを目的とする図書館その他の施設で政令で定めるもの（以下この条及び第四百条の十の四第三項において「図書館等」という。）においては、次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料（次項及び第六項において「図書館資料」という。）を用いて著作物を複製することができる。

一 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（国若しくは地方公共団体の機関、独立行政法人又は地方独立行政法人が一般に周知させることを目的として作成し、その著作の名義の下に公表する広報資料、調査統計資料、報告書その他これらに類する著作物（次項及び次条第二項において「国等の周知目的資料」という。）その他の著作物の全部の複製物の提供が著作権者の利益を不当に害しないと認められる特別な事情があるものとして政令で定めるもの）であっては、その全部）の複製物を一人につき一部提供する場合

二 図書館資料の保存のため必要がある場合

三 他の図書館等の求めに応じ、絶版その他これに準ずる理由により一般に入手することが困難な図書館資料（以下この条において「絶版等資料」という。）の複製物を提供する場合

相互利用

法学部で所蔵していない資料が、本学他学部や他大学に所蔵されている場合には、以下の方法で利用できます。詳細については、1階カウンターでお尋ねください。なお、法学部でサービスを受けることができるのは、本学の法学部生、大学院法学研究科生、大学院新聞学研究科生、大学院法務研究科生、法学部専任教職員、法学部非常勤講師及び法学部付置研究所研究員で、個人での調査・研究を目的としたものに限りです。

■本学他学部

本学他学部で所蔵している場合は、各学部の図書館で学生証を提示して、閲覧等のサービスを受けることができます。

また、当館を通して図書を借用することもできます。

■他大学図書館

他大学図書館で所蔵している場合は、当館が発行する紹介状（閲覧願）と学生証を持参することにより、閲覧等のサービスを受けることができます。

■文献複写

当館を通して所蔵館に文献複写を依頼することができます。

送料、文献複写料金等は利用者負担になります。

図書の借用、他大学図書館での閲覧、文献複写を希望する場合は、1階カウンターで所定の手続きをしてください。

相互利用の申込書類はホームページからダウンロードできます。

ホームページ

学内LANに接続したパソコンやインターネットに接続した自宅等のパソコンより、法学部のホームページから図書館の様々な情報を見ることができます。

URL…<https://www.law.nihon-u.ac.jp/library/>

情報検索サービス

■ 学内PCで利用できるデータベース

■ 総合検索

- ・ 日本大学法学部OPAC 法学部で所蔵している図書・雑誌を検索
- ・ 法学部ディスカバリーサービス
法学部内外のさまざまな情報資源（各学部のOPAC・電子ジャーナル・データベース・電子書籍など）をまとめて検索
- ・ CiNii Books 国内の大学図書館の蔵書検索サイトを検索

など

日本大学法学部図書館ホームページ

「蔵書検索（OPAC）」より検索できます。

■ 専門分野

- ・ D1-Law.com 第一法規が提供する法情報総合データベース
- ・ Westlaw Classic 米国の判例・法令・行政関連資料等の法律データベース
- ・ beck-online ドイツの法律に関する出版社Beck社の出版物を中心としたデータベース
- ・ JURIS Online ドイツ法及びドイツ判例研究、EU関係の研究に必要な法律情報検索データベース

など

■ 時事関連

- ・ 日経テレコン（日本経済新聞社）日本最大級のニュース・ビジネス情報サービス
- ・ 朝日新聞クロスサーチ（朝日新聞社）朝日新聞、AERA、週刊朝日、知恵蔵のフルテキストを提供
- ・ 毎索（毎日新聞社）毎日新聞・週刊エコノミストの記事、紙面が閲覧可能
毎日新聞社が実施した世論調査の結果を検索出来る
- ・ 日経BP記事検索サービス（日経BP社）
日経ビジネスやWOMAN、TRENDY、ヘルスなど経営・技術・生活分野を中心としたデータベース。レポートや卒論の資料、就職活動の情報収集、キャリアアップ等に有効
- ・ iJAMP（時事通信社）中央省庁や地方自治体の動向、政治・行政・社会ニュース、行政の人事を閲覧できるデータベース

など

これらのデータベースは日本大学法学部図書館ホームページ

「電子資料」より利用できます。

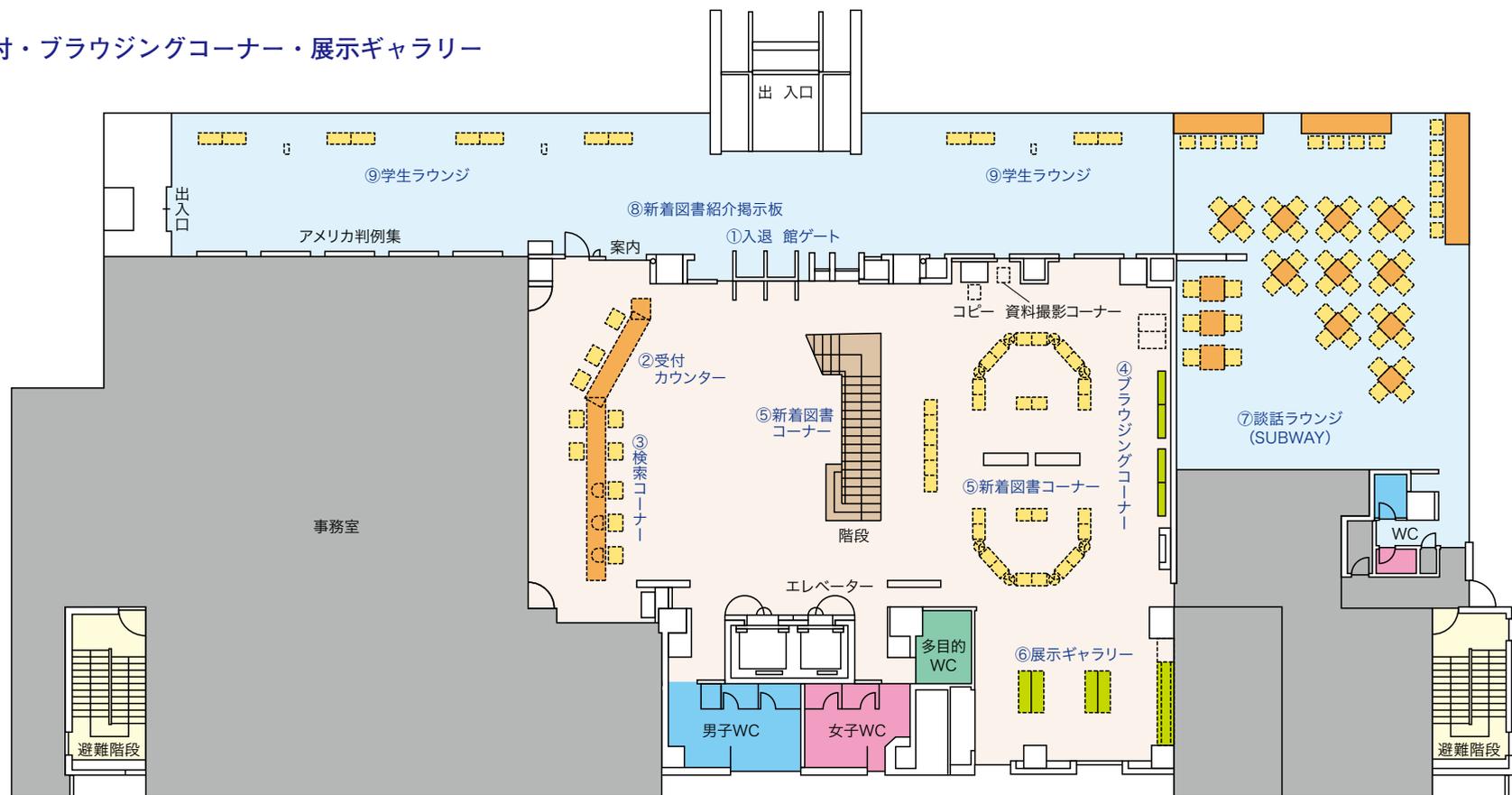
館内案内

階	資料	施設
7	一般書籍, 文庫, 新書	ラーニング・コモンズ (Learning Commons East, Learning Commons West)
6	洋図書〈法律, 経済, 財政, 統計, 社会, 教育, 自然科学, 技術, 産業, 芸術, 言語, 文学, その他〉	L601, L602, 閲覧室, 個人閲覧ブース OPAC検索コーナー リフレッシュコーナー
5	和図書〈経済, 財政, 統計, 社会, 教育, その他〉 洋図書〈総記, 哲学, 歴史, 社会学, 政治〉	L501, L502 閲覧室, 個人閲覧ブース OPAC検索コーナー リフレッシュコーナー
4	和図書〈社会科学, 政治, 法律〉	L401, L402, 閲覧室, 個人閲覧ブース OPAC検索コーナー リフレッシュコーナー
3	和雑誌, 参考図書 和図書〈総記, 哲学, 歴史, 自然科学, 技術, 産業, 芸術, 言語, 文学〉	杉林信義記念ルーム L302〈マルチメディア〉 閲覧室, 個人閲覧ブース OPAC検索コーナー リフレッシュコーナー
2		メディア教育センター
1	新聞, 雑誌	受付カウンター, 事務室 ブラウジングコーナー, 新着図書コーナー 展示ギャラリー, 新着図書紹介掲示板 談話ラウンジ(SUBWAY)
B1	和雑誌, 洋雑誌他	閉架書庫, 貴重書庫 貴重書・特別書閲覧室

※非常時には、各階の東西の避難階段から避難してください。

フロアマップ

■ 1F 受付・ブラウジングコーナー・展示ギャラリー

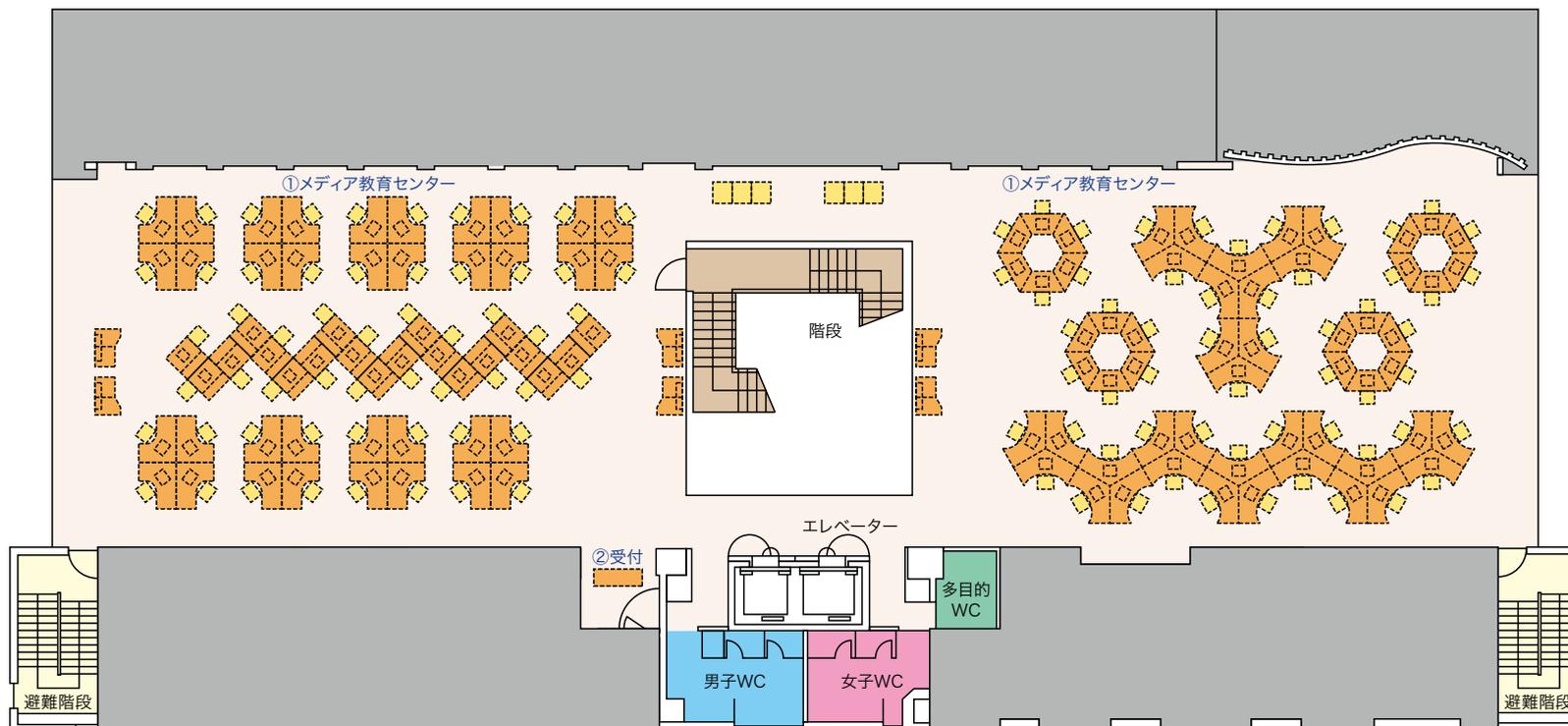


- ①入退館ゲート 入館・退館の際は学生証、図書館利用者証のバーコード部分を入退館ゲートの読み取り機にかざしてください。手続きをしないで図書等を持ち出すと、退館ゲートが閉まり警報が鳴ります。
- ②受付カウンター 図書の貸出・返却などの諸手続きを行います。レファレンス・サービス、図書の検索などの案内もします。
- ③検索コーナー パソコンで法学部及び本学他学部の蔵書の検索及び情報検索サービス (p.15参照) を利用できます。
- ④ブラウジングコーナー 新聞、雑誌が置いてあります。
- ⑤新着図書コーナー 新しく図書館に入った図書を展示しています。

- ⑥展示ギャラリー 貴重書など法学部が所蔵する資料を展示、公開しています。
- ⑦談話ラウンジ SUBWAY営業時間終了後は図書館閉館時までグループ学習の場としても利用できます。飲料の摂取は可です。
- ⑧新着図書紹介掲示板 新たに選書購入した図書のうち図書委員が推薦する図書を紹介します。
- ⑨学生ラウンジ 館内と同様に、スクリュウキャップ付き容器入り飲料以外の飲食・喫煙および携帯電話等の通話はできません。

※非常時には、東西・正面の出入口から避難してください。

■ 2F メディア教育センター



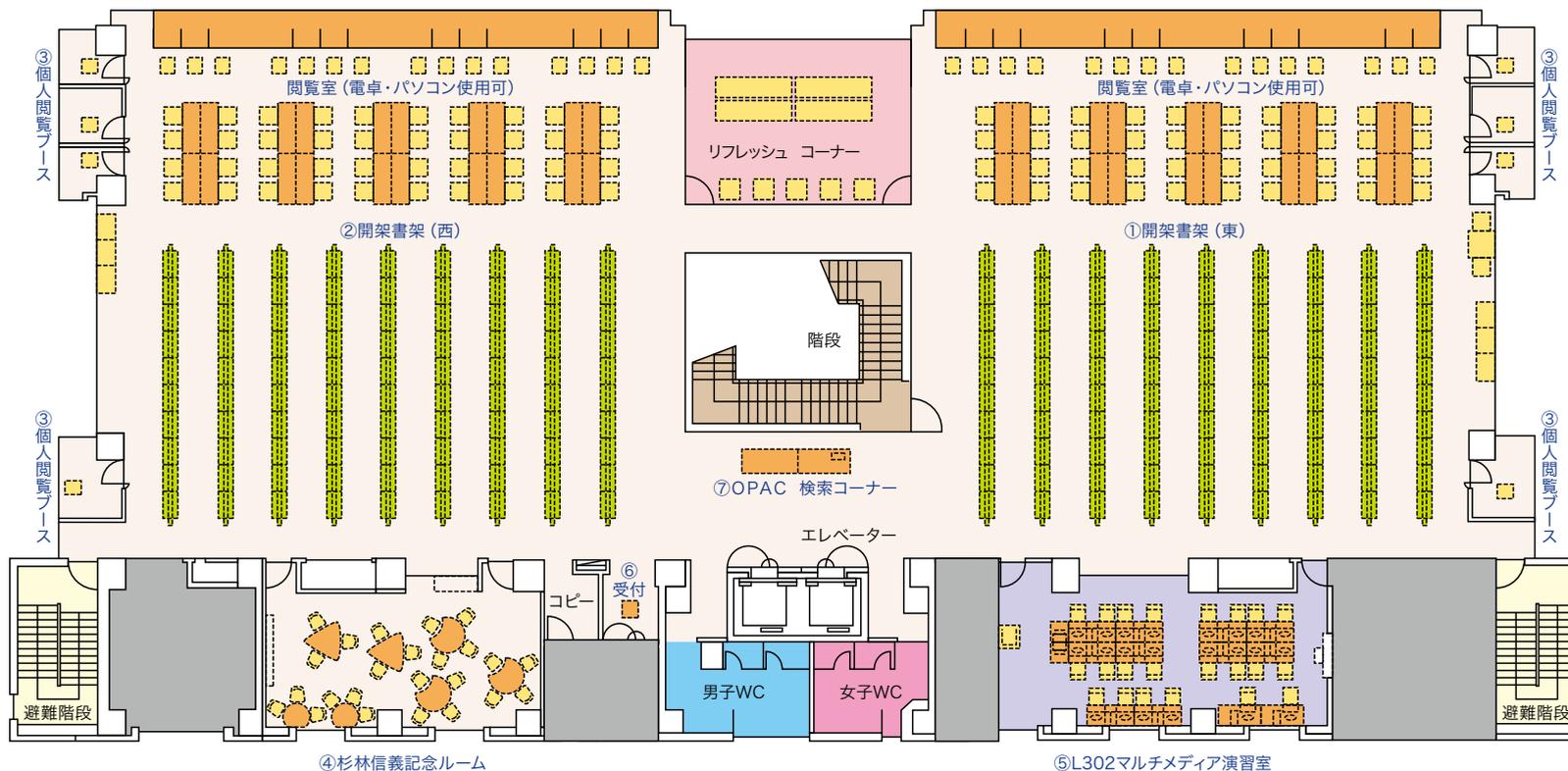
①メディア教育センター パソコンを使用できるのは、法学部生・法学部大学院生です。パソコンを使用するときには、必ず②の受付で係員に許可を得てください。

②受付 メディア教育センターの利用者を受け付けます。パソコンなどの機器について管理しています。

利用時間
 月曜日～金曜日 9：00～20：00
 土曜日 9：00～17：00
 図書館の開館日程等により、開館曜日・時間等を変更する場合があります。

※非常時には、東西の避難階段から避難してください。

■ 3F 開架書架・閲覧室



①開架書架 (東)

和雑誌, 参考図書, 和図書: 総記, 哲学

②開架書架 (西)

和図書: 歴史, 自然科学, 技術, 産業, 芸術, 言語, 文学

③個人閲覧ブース

法学部生・法学部大学院生用です。1階受付カウンターで利用許可を受けてください。(卒業生や他学部生は利用できません)

④杉林信義記念ルーム

本学に「弁理士科研究室」を創設し、弁理士や法曹を志す学生を指導してきた杉林信義先生の功績を称え開設したスペースです。授業関連図書の閲覧・学習にも活用できます。

⑤L302マルチメディア演習室

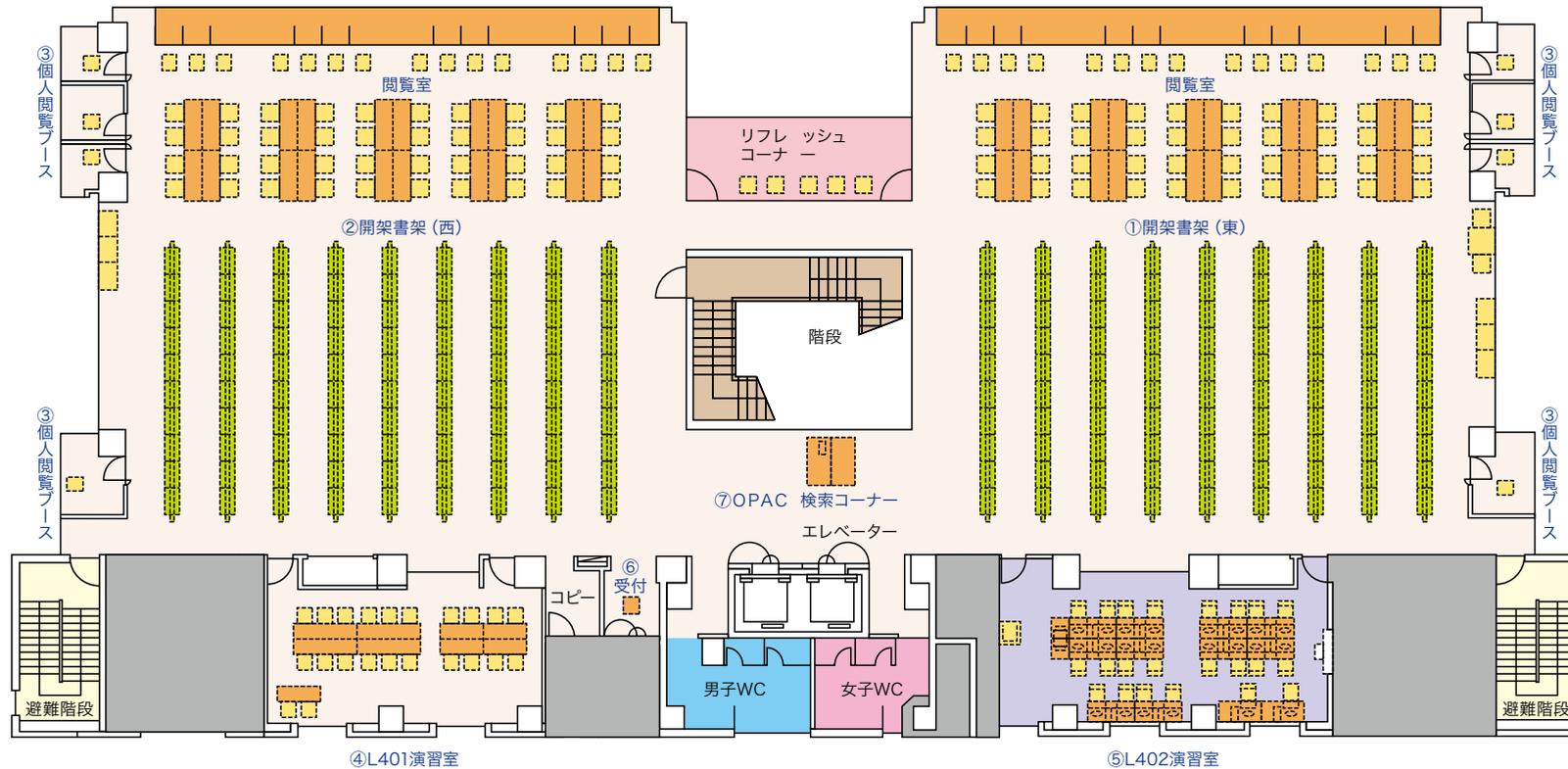
⑥受付

⑦OPAC検索コーナー

法学部の蔵書が、パソコンで検索できます。

※非常時には、東西の避難階段から避難してください。

■ 4F 開架書架・閲覧室

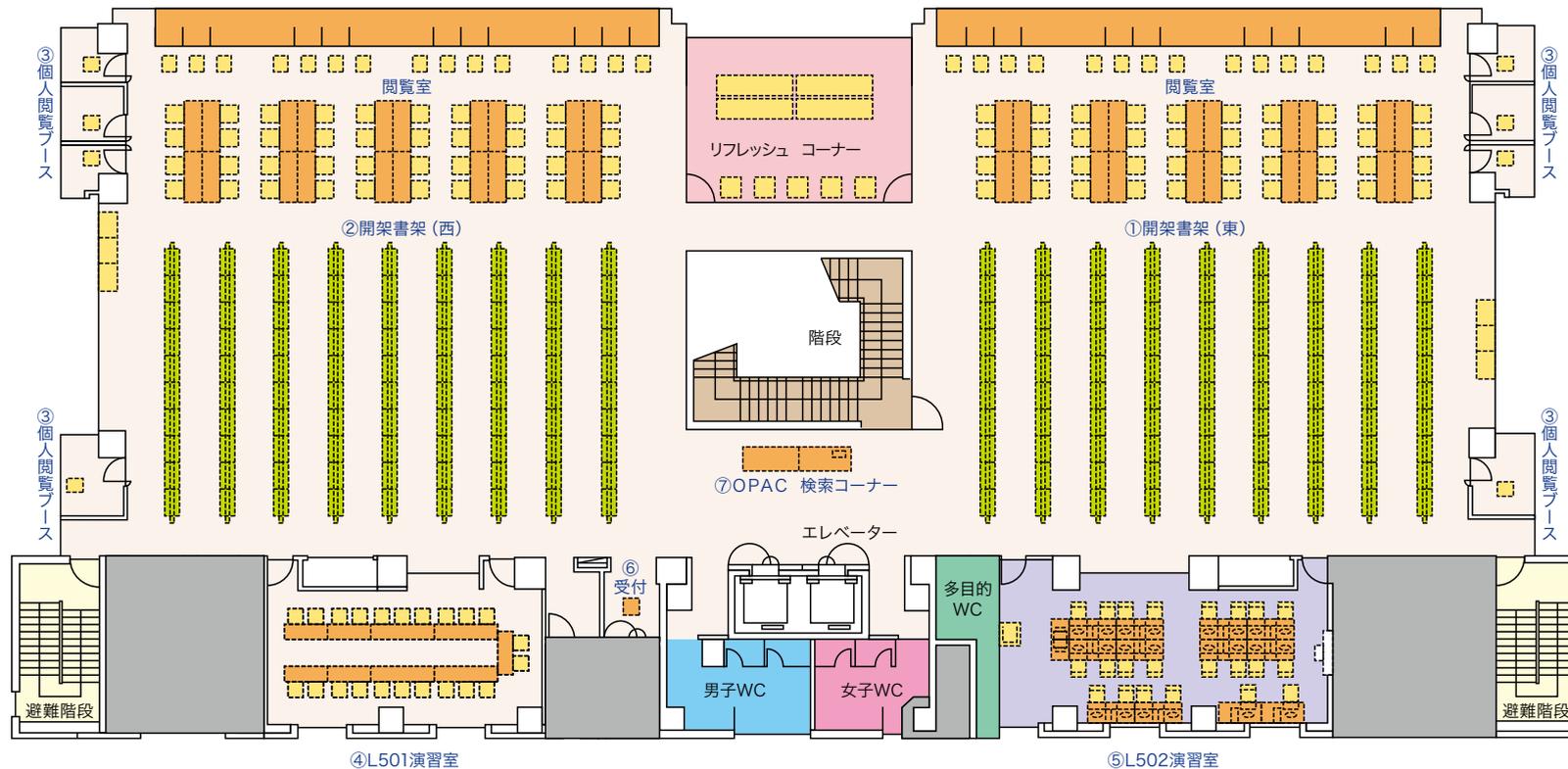


- ①開架書架(東) 和図書：社会科学，政治，法律（法哲学・法制史）
- ②開架書架(西) 和図書：法律（憲法・行政法・民法・商法・刑法・司法・訴訟手続法・国際法）
- ③個人閲覧ブース 法学部生・法学部大学院生用です。1階受付カウンターで利用許可を受けてください。（卒業生や他学部生は利用できません）

- ④L401演習室
- ⑤L402演習室
- ⑥受付
- ⑦OPAC検索コーナー 法学部の蔵書が，パソコンで検索できます。

※非常時には，東西の避難階段から避難してください。

■ 5F 開架書架・閲覧室

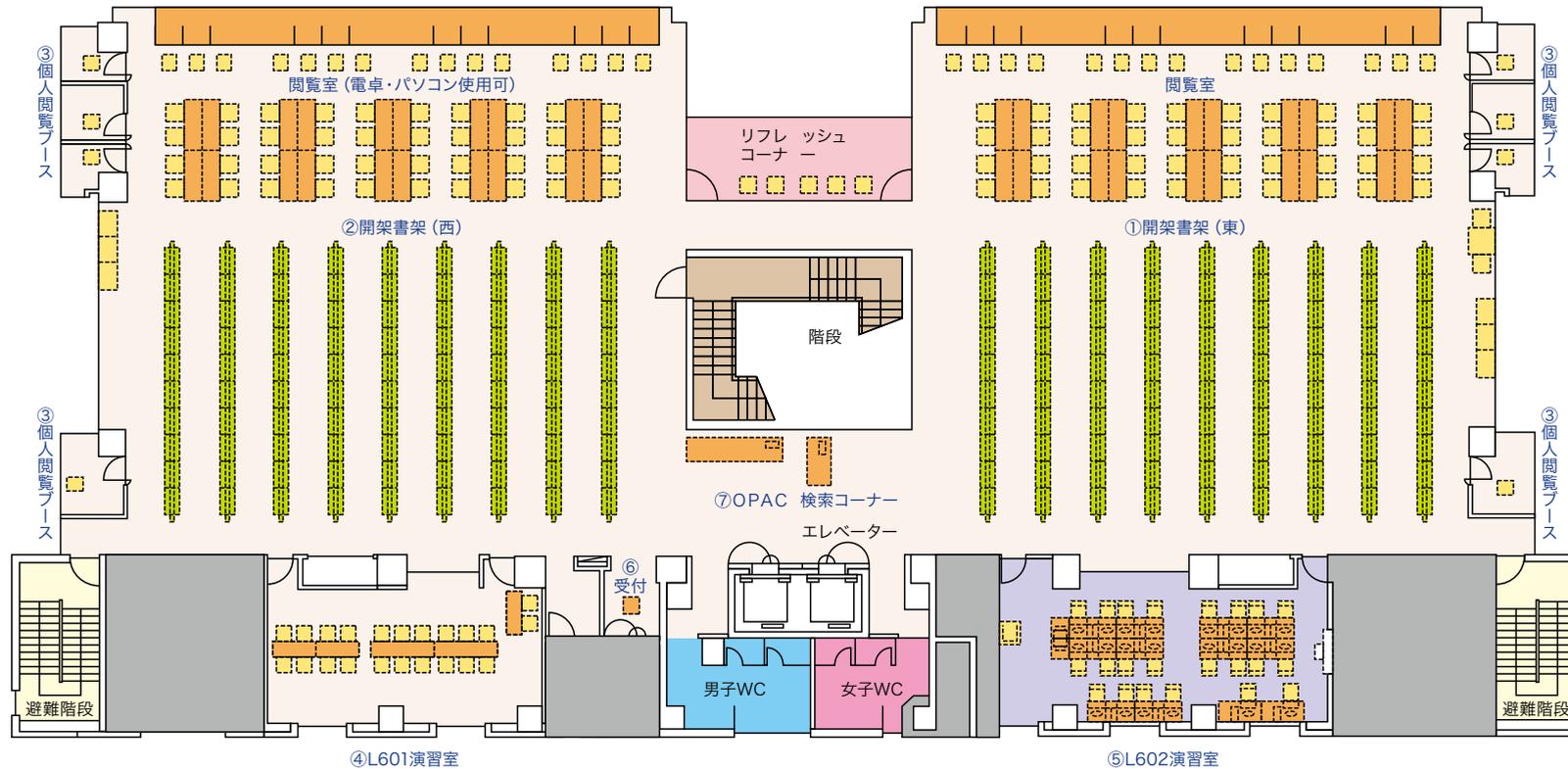


- ①開架書架 (東) 和図書：経済，財政，統計，社会，教育・その他
- ②開架書架 (西) 洋図書：総記，哲学，歴史，社会科学，政治
- ③個人閲覧ブース 法学部生・法学部大学院生用です。1階受付カウンターで利用許可を受けてください。(卒業生や他学部生は利用できません)

- ④L501演習室
- ⑤L502演習室
- ⑥受付
- ⑦OPAC検索コーナー 法学部の蔵書が，パソコンで検索できます。

※非常時には，東西の避難階段から避難してください。

■ 6F 開架書架・閲覧室

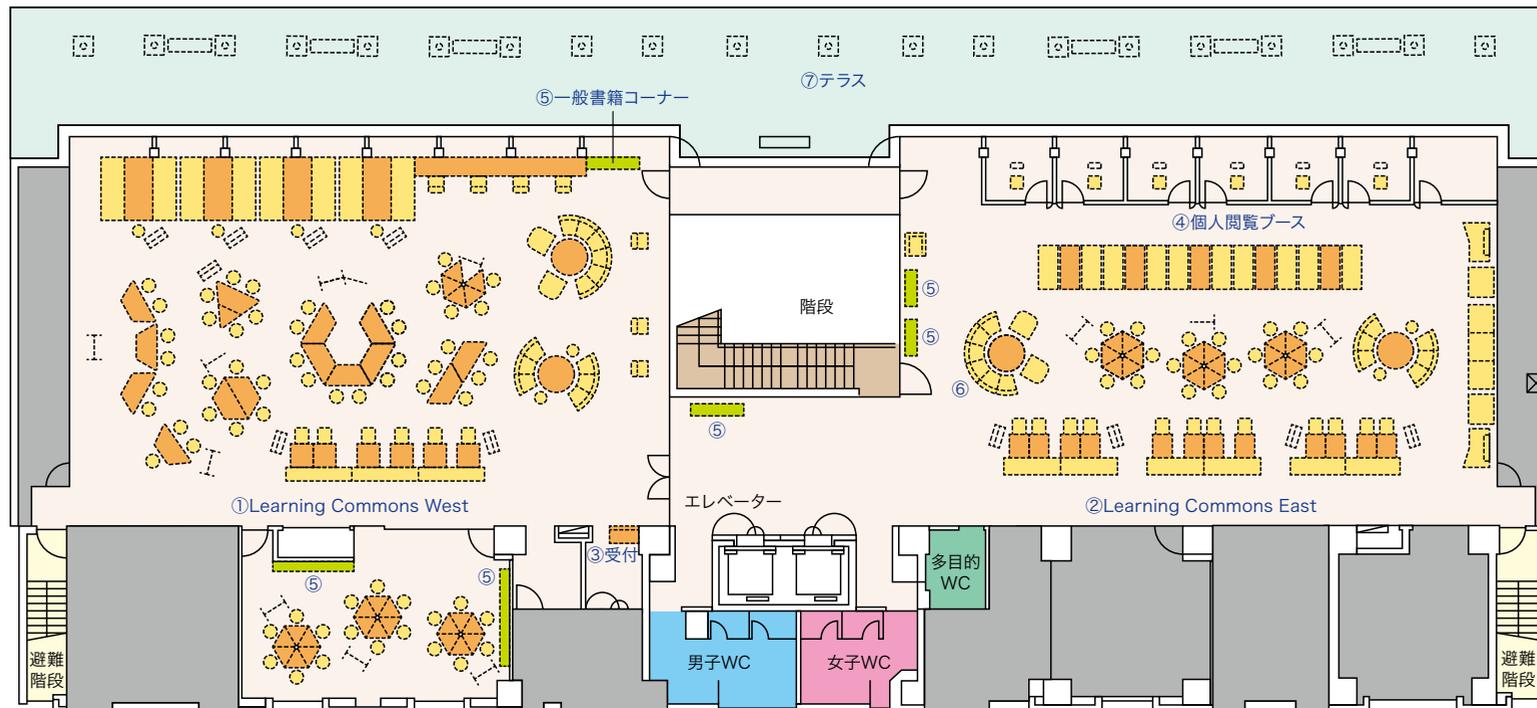


- ①開架書架(東) 洋図書：法律（法哲学・法制史・憲法・行政法・民法）
- ②開架書架(西) 洋図書：法律（商法・刑法・司法・訴訟手続法・国際法），経済，財政，統計，社会，教育，自然科学，技術，産業，芸術，言語，文学，その他
- ③個人閲覧ブース 法学部生・法学部大学院生用です。1階受付カウンターで利用許可を受けてください。（卒業生や他学部生は利用できません）

- ④L601演習室
- ⑤L602演習室
- ⑥受付
- ⑦OPAC検索コーナー 法学部の蔵書が，パソコンで検索できます。

※非常時には，東西の避難階段から避難してください。

7F ラーニング・コモンズ



ラーニング・コモンズ

7階には、図書館資料や個人のPCを持ち込んで個人学習・グループ学習など行える「Learning Commons East」, 「Learning Commons West」の2つのラーニング・コモンズが設置されています。

ラーニング・コモンズは、法学部生・法学部大学院生が自主学習・グループ学習などを行える場所として、また、授業・ゼミナールなどのために活用できる場所として、利用することを目的としています。互いにコミュニケーションを図りながら、自主的に学修するための空間として活用してください。

① Learning Commons West

② Learning Commons East

③ 受付

④ 個人閲覧ブース

⑤ 一般書籍コーナー

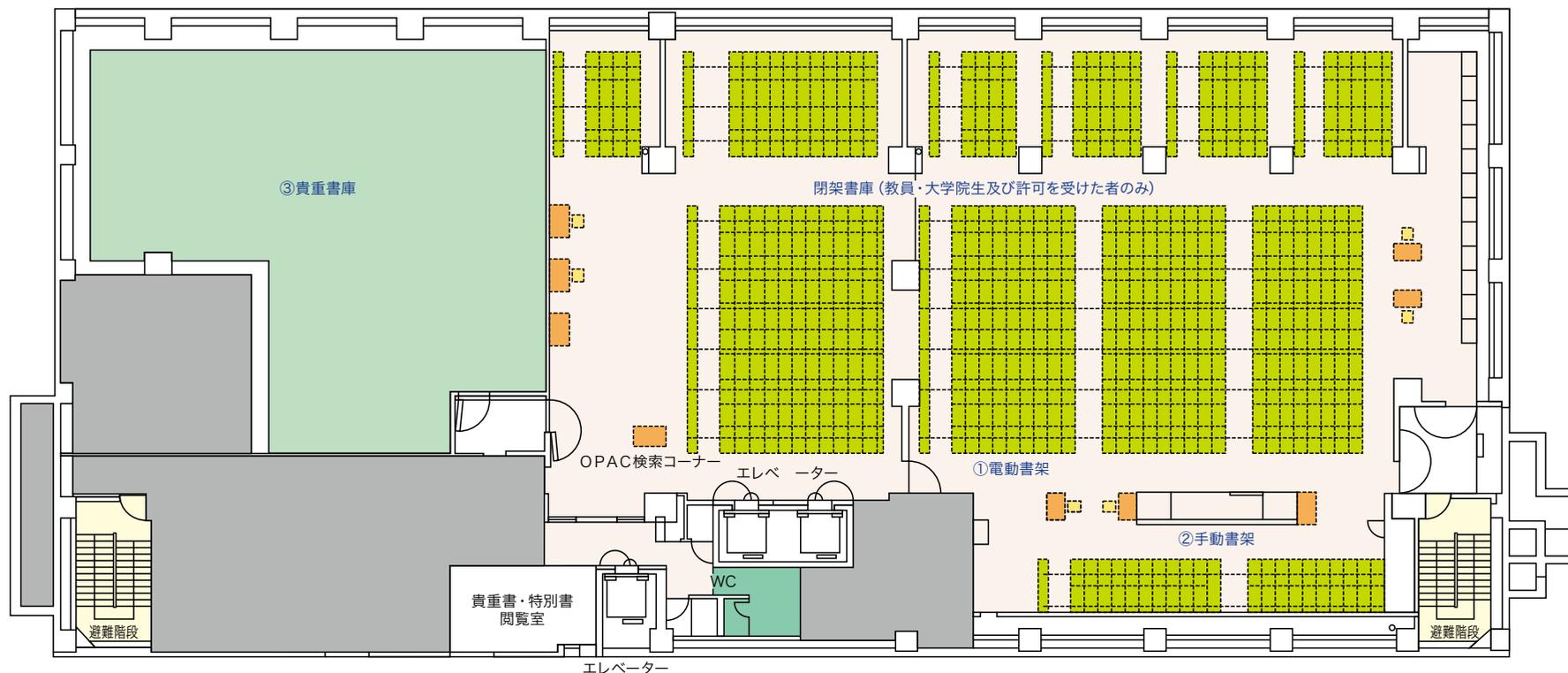
⑥ 学修サポートコーナー

授業・講義の勉強をサポートして、今後の学生生活に役立つ学修支援相談窓口です。大学院生の先輩が勉強に役立つ学習の進め方を支援しています。気軽にご相談ください。

⑦ テラス ※食事・喫煙はできません。携帯電話等の通話はできます。

※非常時には、東西の避難階段から避難してください。

■ 地下1階 貴重書庫・閉架書庫



地下1階は、閉架書庫です。閉架書庫内の本は、1階受付カウンターで利用申し込みをして、貸出を受けて利用することができます。館外への貸出はできません。

本学の教員・法学部大学院生及び許可を受けた者は、1階受付カウンターで所定の手続きを受けた後、入庫して利用できます。

- ①電動書架 書架を動かすときには、他の利用者に注意してください。
- ②手動書架

③貴重書庫 資料の利用を希望する場合は、分館長の許可が必要です。

主な所蔵内容：
 近世古文書、御成敗式目、レーヴェンシュタイン文庫、プレデール文庫、ヴェルツェル文庫、ミル及びヒュームの未公開書簡、ミル「代議制統治論」自筆草稿、エルドン蔵書、グロティウス・コレクション、ジョン・ロー・コレクション、西洋法制史コレクション・学位論文コレクション

※非常時には、東西の避難階段から避難してください。

日本十進分類法 (新訂10版)

他学部等図書館一覧

※当館の所蔵する資料は、この「日本十進分類法」に基づいて分類されています。

第2次区分表 (網目表)

00	総記	50	技術. 工学
01	図書館. 図書館情報学	51	建設工学. 土木工学
02	図書. 書誌学	52	建築学
03	百科事典. 用語索引	53	機械工学. 原子力工学
04	一般論文集. 一般講演集. 雑著	54	電気工学
05	逐次刊行物. 一般年鑑	55	海洋工学. 船舶工学. 兵器. 軍事工学
06	団体. 博物館	56	金属工学. 鉱山工学
07	ジャーナリズム. 新聞	57	化学工業
08	叢書. 全集. 選集	58	製造工業
09	貴重書. 郷土資料. その他の特別コレクション	59	家政学. 生活科学
10	哲学	60	産業
11	哲学各論	61	農業
12	東洋思想	62	園芸. 造園
13	西洋哲学	63	蚕糸業
14	心理学	64	畜産業. 獣医学
15	倫理学. 道徳	65	林業. 狩猟
16	宗教	66	水産業
17	神道	67	商業
18	仏教	68	運輸. 交通. 観光事業
19	キリスト教. ユダヤ教	69	通信事業
20	歴史. 世界史. 文化史	70	芸術. 美術
21	日本史	71	彫刻. オブジェ
22	アジア史. 東洋史	72	絵画. 書. 書道
23	ヨーロッパ史. 西洋史	73	版画. 印章. 篆刻. 印譜
24	アフリカ史	74	写真. 印刷
25	北アメリカ史	75	工芸
26	南アメリカ史	76	音楽. 舞踊. バレエ
27	オセアニア史. 両極地方史	77	演劇. 映画. 大衆芸能
28	伝記	78	スポーツ. 体育
29	地理. 地誌. 紀行	79	諸芸. 娯楽
30	社会科学	80	言語
31	政治	81	日本語
32	法律	82	中国語. その他の東洋の諸言語
33	経済	83	英語
34	財政	84	ドイツ語. その他のゲルマン諸語
35	統計	85	フランス語. プロバンス語
36	社会	86	スペイン語. ポルトガル語
37	教育	87	イタリア語. その他のロマンス諸語
38	風俗習慣. 民俗学. 民族学	88	ロシア語. その他のスラブ諸語
39	国防. 軍事	89	その他の諸言語
40	自然科学	90	文学
41	数学	91	日本文学
42	物理学	92	中国文学. その他の東洋文学
43	化学	93	英米文学
44	天文学. 宇宙科学	94	ドイツ文学. その他のゲルマン文学
45	地球科学. 地学	95	フランス文学. プロバンス文学
46	生物科学. 一般生物学	96	スペイン文学. ポルトガル文学
47	植物学	97	イタリア文学. その他のロマンス文学
48	動物学	98	ロシア・ソビエト文学. その他のスラブ文学
49	医学. 薬学	99	その他の諸言語文学

日本大学図書館 (所沢)

〒359-0003 埼玉県所沢市中富南4-25
☎ 04 (2996) 4521 ※要事前問合せ

文理学部

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40
☎ 03 (5317) 8646

経済学部

〒101-8360 東京都千代田区神田三崎町1-3-2
☎ 03 (3219) 3334

商学部

〒157-8570 東京都世田谷区砧5-2-1
☎ 03 (3749) 6716

芸術学部

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1
☎ 03 (5995) 8336

国際関係学部

〒411-8555 静岡県三島市文教町2-31-145
☎ 055 (980) 0806

三軒茶屋キャンパス

〒154-0002 東京都世田谷区下馬3-37-3
☎ 03 (6453) 1690

理工学部

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14
☎ 03 (3259) 0639

理工学部船橋校舎

〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1
☎ 047 (469) 5340

<参考>

国立国会図書館

〒100-8924 東京都千代田区永田町1-10-1
☎ 03 (3581) 2331 (代)

生産工学部

〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1
☎ 047 (474) 2265

生産工学部実務校舎

〒275-8576 千葉県習志野市新栄2-11-1
☎ 047 (474) 2837

工学部

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1
☎ 024 (956) 8642

医学部

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1
☎ 03 (3972) 8132

歯学部

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13
☎ 03 (3219) 8006

松戸歯学部

〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1
☎ 047 (360) 9265

生物資源科学部

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866
☎ 0466 (84) 3851

薬学部

〒274-8555 千葉県船橋市習志野台7-7-1
☎ 047 (465) 3470

千代田区立千代田図書館

〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1
千代田区役所9・10F
☎ 03 (5211) 4289・4290